



炭竈 ふく代 議員
公明党

問 いじめ撲滅へ！ 対策強化を

答 専門委員会と調査委員会を設置

問 29年3月、国の基本方針に追加された「けんかやふざけ合いによるいじめの有無確認を」との通知に伴い、市の取り組みと現状は。

答 〔教育部長〕 早期発見・対応に努める。28年度11件、29年度2月末で9件。

問 「弥富市いじめ問題対策連絡協議会等条例」の制定に伴い、以下を問う。

いじめの重大事態とは。

答 生命、心身や財産に重大な被害が生じた疑いがあるときや、相当の期間、学校を欠席することが余儀なくされる疑いがあるとき。

問 調査委員会の取り組みおよび学校現場と委員会との関わりは。

答 児童生徒へのアンケートや、教職員、保護者を含めたヒアリングの実施。いじめ・不登校対策委員会の開催。

問 条例制定の経緯は。

答 いじめ防止基本方針を協議し制定。

問 いじめ認知に向けた取り組みは。

答 担任などによる行動観察、学期ごとにアンケート調査の実施、教育相談。



問 障がい者グループホーム進捗は

答 31年度開所に向け準備

問 障がい者向けグループホームの早期建設の実現に向け、以下を問う。

障がい者の現状は。

答 〔民生部長〕 29年4月

1日現在・身体障がい者手帳1397名、療育手帳313名、精神障がい者保健福祉手帳295名。

問 グループホーム設立への進捗状況は。

答 弥富福祉社会が設立に向け県に補助金申請中。採択されれば31年度に開所予定。

問 障がいの程度や本人負担など入所への要件は。

答 障害者基礎年金2級程度

問 今後、施設を増やしていく予定は。

答 弥富福祉社会の募集状況などを参考にし、国が示す基準などについて勉強していく。



度(約6万5千円)で対応できるよう、入所要件については今後弥富福祉社会と詰めていく。

問 入所体験などの工夫は。

答 弥富福祉社会に要望している。

問 今後、施設を増やしていく予定は。

答 弥富福祉社会の募集状況などを参考にし、国が示す基準などについて勉強していく。